

学術会議  
「6人排除」

# 「任命拒否」撤回を

政権交代を實現し、強権的な  
菅政権を一日も早く終わらせよう



「日本学術会議への介入を許すな」とアピールする人たちは12日、首相官邸前（「しんぶん赤旗」提供）

## 全容解明と六氏任命を

## 日本共産党

菅政権の強権政治に  
批判の声ひろがる

撤回求める署名  
10日間で14万人

日本学術会議会員を菅首相が理由も示さず任命拒否した問題で、「学問・言論の自由が危ない」と任命拒否の撤回を求める署名が、10日

間で14万人をこえるなど、違法な人事介入に抗議する声が急速に大きく広がっています。

学術会議任命拒否問題で首相「説明不十分」7割。支持率6～12ポイント軒並み下落。「共同」「朝日」「読売」世論調査。

## 学問の自由への介入、国会審議の法解釈ねじ曲げ違法



内閣委で質問する塩川鉄也衆院議員（「しんぶん赤旗」提供）

日本共産党の塩川鉄也議員は衆院内閣委員会で、日本学術会議が新会員として推薦した6人の任命を菅義偉首相が拒否した問題を追及。

塩川氏は、会員の公選制から推薦制に改めた83

年の法改正の際、「（推薦は）210名びつたりを出していた。それを形式的に任命行為を行う」という当時の政府答弁も示して「法案審議で十分詰めた結果、全員任命することになっている。」と指摘

し、今回の菅首相の任命拒否は、「国会で確定した法の解釈を捻じ曲げた違法な行為」であり「学術と政治の関係を壊し、学問の自由に介入したもので許されない。」と厳しく批判しました。

痛苦の歴史を  
踏まえて

「学問の自由はこれを保障する」（憲法23条）と明記され、「日本学術会議は、独立して職務を行う。」（日本学術会議法第3条）ことが保障されているのです。

人事介入は  
違憲・違法

理由も明らかにせず、「推薦どおり任命する」という過去の政府答

弁も覆して任命を拒否する菅政権。

「人事介入」で学術会議の独立を脅かすことは、許されません。

「学問の自由」  
守れの大運動を

学問の自由、言論の自由、表現の自由が危ない、国民みんなの大問題です。「違憲、違法の任命拒否は撤回せよ」の声、大きく広げましょう。



自民・杉田議員は

# ただちに議員辞職を



ジェンダー平等社会をつくらう

日本共産党



杉田氏の発言に抗議する、梅村前衆院議員(左から2人目)ら  
=9月26日、さいたま市(「しんぶん赤旗」提供)

自民党の杉田水脈(みお)衆議院議員の「女性はいくらでもうそをつけますから」の暴言は、被害にあった女性を再び傷つけ、沈黙を強いるものです。ましてや、被害女性が安心して性被害について相談し解決できるような、政府の動きが始まっている時に、これらの動きを妨害する許しがたい発言です。

杉田氏はこれまでも蔑視発言を繰り返してきました。議員の資格はありません。ただちに辞職すべきです。

## 杉田議員辞職を拒否 自民受け取りを拒否

13日、性暴力をなくそうと訴える「フラワードモ」が持参した杉田議員の辞職などを求める13万6400の署名受け取りを拒否した自民党。

暴言に、党としての責任をどう果たすのか問われています。

「女性はウンをつくらう」、性被害者の声つぶす暴言



西村康稔経済再生相(左)に申し入れ書を手渡す(右)志位和夫委員長、田村智子政策委員長(2日、内閣府)(しんぶん赤旗提供)

## 志位委員長が政府に緊急申し入れ

日本共産党の志位和夫委員長は2日、菅義偉首相に対し「新型コロナ危機から、命とくらしを守り、経済を立て直すための緊急申し入れ」を行いました。申し入れでは、①コロナ感染拡大防止の最重要課題として、検査と医療を抜本拡充すること②雇用と事業を維持し、経済を持続可能にする政策を――コロナ危機を倒産と失業の悪循環に陥る恐慌にしてはならない③未来を担う子どもと学生に、学びを保障し、生活を支える支援を――の3点を政府に求めています。

全文はこちら



新型コロナから命とくらしを守り経済を立て直す対策を

## 比例は日本共産党

北関東名簿登載予定者



党次城副委員長  
大内くみ子



前衆議院議員  
梅村さえこ



衆議院議員  
塩川鉄也

北関東から2議席以上へ

北関東ブロックLINE公式ページの「友だち」追加をあなたの力を貸してください

